

# 計画策定に係る基礎調査報告

# 目次

基礎調査の全体像 2

---

分析結果 3

---

①農業 4

---

②農業以外の産業 5

---

③就業環境 6

---

④観光 7

---

⑤出産・子育て 8

---

⑥都市基盤 9

---

⑦住環境 10

---

⑧安心・安全 11

---

⑨健康・福祉 12

---

⑩教育 13

---

⑪文化 14

---

⑫高齢者 15

---

⑬行財政 16

---

# 基礎調査の全体像

市の活動を13分野に分け、指標を調査・分析しました。

- 公開データを活用し、近隣自治体と香取市とを比較し、香取市の相対的な「強み」と「弱み」を把握します。
- 行政の活動を13の分野に分け、指標の収集・分析を行いました。

No	分野	指標								
1	農業	耕地面積比率	耕作放棄地面積	農業産出額	経営耕地面積に対する耕作放棄地面積の割合	農業従事者等の平均年齢(男女計)				
2	農業以外の産業	製造業事業所1事業所あたり製造品出荷額等	製造業1従業者あたり製造業粗付加価値額	事業所1箇所あたり商業年間販売額	商業従業者1人あたり商業年間販売額	可住地面積10km <sup>2</sup> あたり小売店数(飲食店を除く)	可住地面積10km <sup>2</sup> あたり飲食店数	事業所新設率(平成24~26年)	事業所廃業率(平成24~26年)	
3	就業環境	産業人口構成(第1次産業)	産業人口構成(第2次産業)	産業人口構成(第3次産業)	他市区町村への通勤者率	他市区町村からの通勤者率				
4	観光	観光客総数	宿泊観光客数							
5	出産・子育て	出生率(1,000人あたり)	婚姻率(1,000人あたり)	0-4歳人口1,000人あたり保育所施設数	保育所1施設あたり児童数					
6	都市基盤	公営住宅戸数(県営)	公営住宅戸数(市営)	都市公園数	都市公園面積(m <sup>2</sup> )	体育館施設	上水道の普及率	有収率		
7	住環境	可住地面積1km <sup>2</sup> あたり人口密度	単独世帯割合	市民一人あたりごみ量	市全体のリサイクル率(一般廃棄物)	転入者比率	転出者比率	一戸建て率	持ち家率	空家率
8	安心・安全	市民1,000人あたり交通事故発生件数	市民100,000人あたり交通事故死者数	1,000世帯あたり火災発生件数	市民1,000人あたり刑法犯認知件数					
9	健康・福祉	市民1,000人あたりの医師数	市民1,000人あたりの薬剤師数	介護保険第1号被保険者数	要介護(要支援)認定者数	第1号被保険者1,000人あたり要介護(要支援)認定者数	介護保険料月額	市民1000人中の三大生活習慣病(がん、脳卒中、心臓病)による死亡者数	市民1000人中の心臓病(高血圧性を除く心疾患)による死亡者数	
10	教育	小学校1校あたり生徒数	小学校教員1人あたり小学校児童数	中学校1校あたり生徒数	中学校教員1人あたり中学校生徒数					
11	文化	人口1人あたり蔵書冊数	市民1,000人あたり個人登録者数(公立図書館)	個人登録者1人あたり貸出数	人口1,000人あたり在住外国人数	小学校児童のうち外国人児童の割合	中学校児童のうち外国人生徒の割合	国・県指定文化財数		
12	高齢者	高齢単身世帯の割合	シルバー人材センター粗入会率	シルバー人材センター会員数	総人口に占める高齢者の割合					
13	行財政	財政力指数	実質公債費比率	経常収支比率	実質収支比率	人口1,000人あたり市職員数				

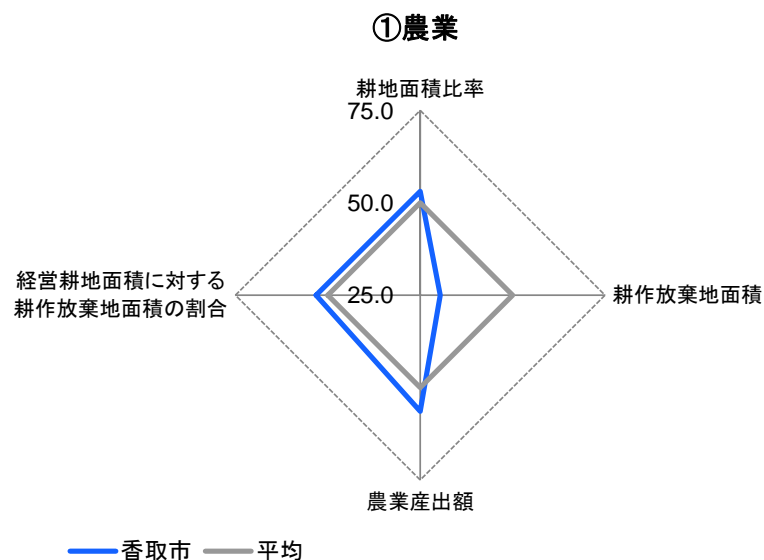
# 分析結果(分野別)

## 【①農業】

比較自治体に比べ「耕地面積比率<sup>1</sup>」、「農業産出額」が高い水準となっています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	耕地面積比率	%	-	43.1%	39.1%	3	53.1	30.9%	51.4%	48.8%	42.8%	17.7%
2	耕作放棄地面積	ha	○	1,023	646	5	30.4	543	521	533	581	672
3	農業産出額	千万	-	3,607	2,625	2	56.5	2,683	1,444	5,142	1,278	1,596
4	経営耕地面積に対する耕作放棄地面積の割合	%	○	9.1%	11.3%	4	53.2	8.2%	10.0%	8.4%	6.6%	25.8%

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)



### 【分析コメント】

- ✓ 「耕地面積比率(53.1)」、「農業産出額(56.5)」、「経営耕地面積に対する耕作放棄地面積の割合(53.2)」は、比較自治体の平均を上回っている。
- ✓ 一方で、「耕作放棄地面積(30.4)」は、比較自治体の中で最下位となっている。
- ✓ 農業に関する指標からは、他自治体と比べて耕地面積が大きく、農業産出額が比較的多いという特徴が読み取れる。
- ✓ 一方で、農業従事者等の年齢が高齢化していることが課題として挙げられる。

※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

1 耕作地面積比率: 経営耕地の総面積を行政区域面積で除したものの。

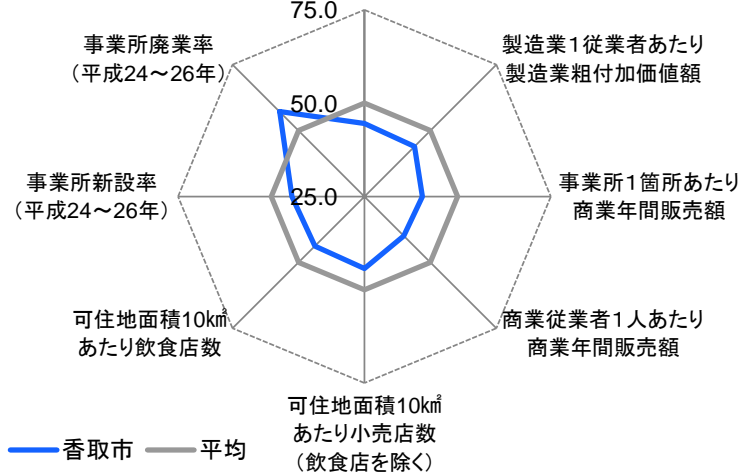
## 【②農業以外の産業】

農業に関する指標では比較自治体の平均を上回るものの、その他の産業に関する指標では平均を下回っています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	製造業事業所1事業所あたり製造品出荷額等	百万円	-	614.8	2,089.5	5	44.6	1,706.3	595.4	937.1	1,125.3	7,557.9
2	製造業1従業者あたり製造業粗付加価値額	百万円	-	8.4	14.8	5	43.9	15.0	8.0	10.5	11.4	35.8
3	事業所1箇所あたり商業年間販売額	百万円	-	129.7	203.7	6	40.6	283.9	164.1	198.9	132.1	313.6
4	商業従業者1人あたり商業年間販売額	百万円	-	22.5	29.3	5	39.9	31.1	29.2	32.8	21.0	39.3
5	可住地面積10km <sup>2</sup> あたり小売店数(飲食店を除く)	店	-	32.8	38.8	5	44.3	51.3	38.0	49.3	22.8	38.5
6	可住地面積10km <sup>2</sup> あたり飲食店数	店	-	16.8	24.6	5	43.8	40.5	17.1	31.7	7.6	34.2
7	事業所新設率(平成24~26年)	%	-	9.4%	11.4%	5	44.5	18.4%	8.2%	9.5%	11.3%	11.9%
8	事業所廃業率(平成24~26年)	%	○	11.4%	13.4%	1	57.1	17.6%	11.4%	11.9%	16.8%	11.7%

### ②農業以外の産業

製造業事業所1事業所  
あたり製造品出荷額等  
75.0



比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)

### 【分析コメント】

- ✓ 「事業所廃業率(平成24~26年)(57.1)」は、比較自治体の中で1位となっている。
- ✓ 一方、「事業所1箇所あたり商業年間販売額(40.6)」は、比較自治体の中で最下位となっている。
- ✓ 農業以外の産業は、比較自治体の平均を下回る項目が多くとなっている。

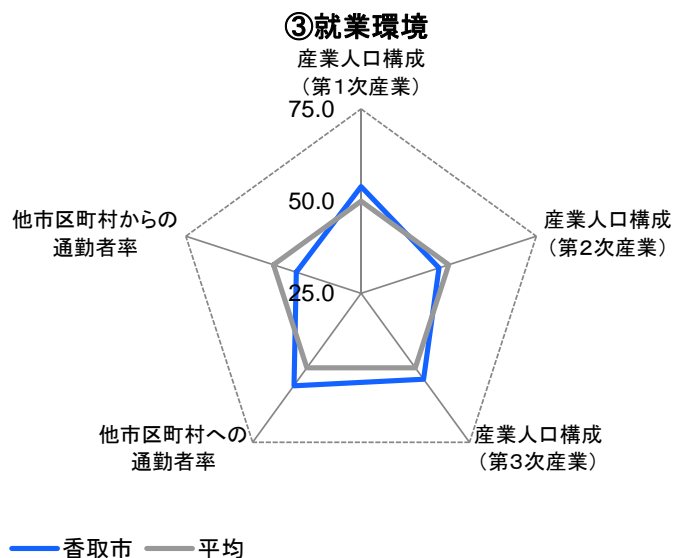
※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

## 【③就業環境】

第1次産業、第3次産業に従事する人口が多い産業構造となっています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	産業人口構成(第1次産業)	%	-	12.0%	9.9%	3	53.9	4.1%	12.7%	18.3%	7.1%	5.3%
2	産業人口構成(第2次産業)	%	-	23.5%	25.4%	4	47.2	15.4%	23.5%	24.1%	31.0%	34.9%
3	産業人口構成(第3次産業)	%	-	61.8%	58.4%	2	53.8	74.2%	55.5%	56.5%	53.0%	49.6%
4	他市区町村への通勤者率	%	-	39.0%	33.5%	3	56.0	30.5%	40.3%	30.7%	42.7%	17.9%
5	他市区町村からの通勤者率	%	-	21.3%	37.0%	5	43.5	85.1%	29.6%	20.1%	32.3%	33.8%

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)



### 【分析コメント】

- ✓ 「産業人口構成(第1次産業)(53.9)」、「産業人口構成(第3次産業)(53.8)」、「他市区町村への通勤者率(56.0)」で比較自治体の平均を上回っている。
- ✓ 第1次産業、第3次産業従事者数が比較自治体の水準よりも高い。一方で、第2次産業従事者数の水準が低くなっている。

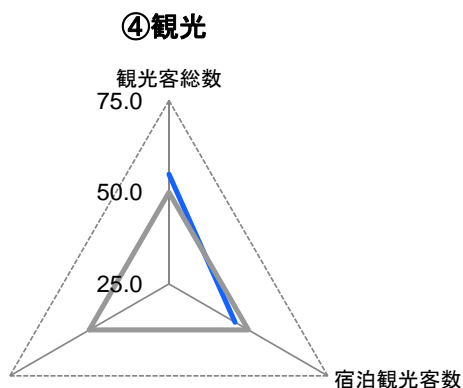
※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

## 【④観光】

観光客の総数は成田市(14,693,802人)に次いで、比較自治体の中で2番目(6,946,952人)となっています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匠瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	観光客総数	人	-	6,946,952	4,121,385	2	54.9	14,693,802	976,678	1,488,580	325,300	297,000
2	宿泊観光客数	箇所	-	24,919	528,120	3	45.8	2,998,734	14,313	130,752	0	0

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)



### 【分析コメント】

- ✓ 「観光客総数(54.9)」で比較自治体の平均を上回っており、成田市に次いで2位となっている。
- ✓ 宿泊観光客数では、旭市と順位が逆転している。

※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

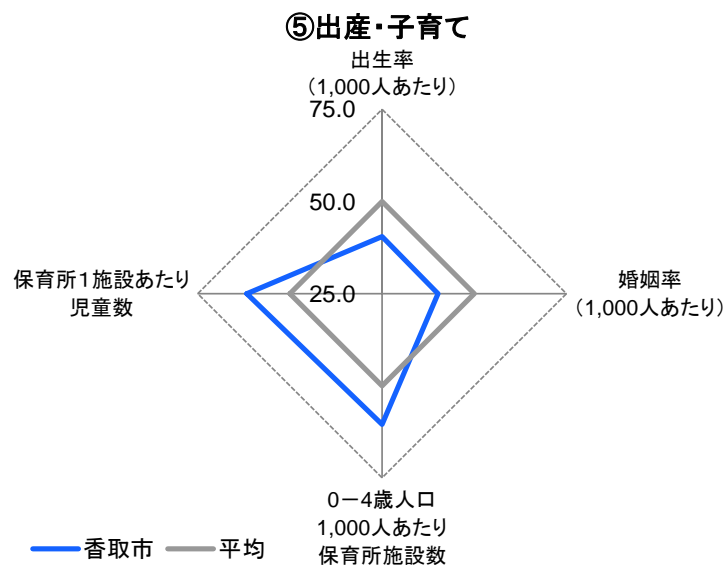


## 【⑤出産・子育て】

比較自治体に比べ保育施設に余裕があるものの、出生率は低い水準となっています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	出生率(1,000人あたり)	人	-	5.1	7.0	5	40.4	9.4	6.2	7.4	4.9	9.4
2	婚姻率(1,000人あたり)	件数	-	3.1	4.3	6	40.2	6.3	3.6	4.2	3.5	5.4
3	0-4歳人口1,000人あたり保育所施設数	人	-	8.9	6.3	2	60.5	3.1	9.0	7.2	4.2	5.3
4	保育所1施設あたり児童数	人	○	82.3	101.6	1	61.7	108.6	85.7	94.3	121.2	117.6

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)



### 【分析コメント】

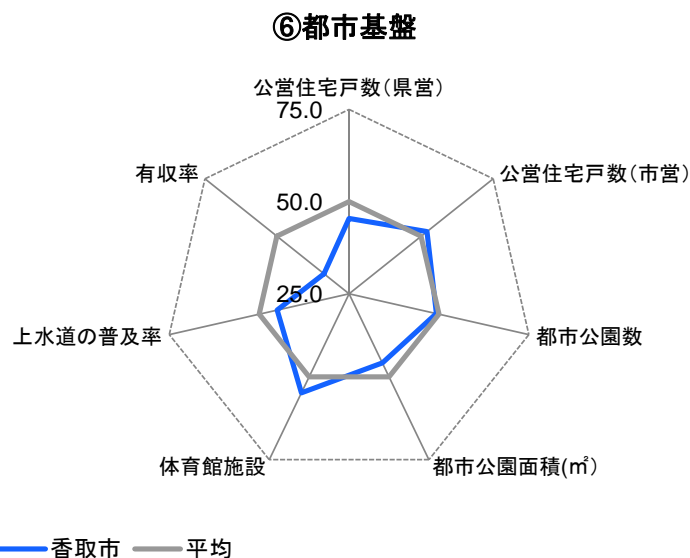
- ✓ 「0-4歳人口1,000人あたり保育所施設数(60.5)」、「保育所一施設あたり児童数(61.7)」で比較自治体の平均を上回っている。
- ✓ 一方で、「出生率(1,000人あたり)(40.4)」、「婚姻率(1,000人あたり)(40.2)」は比較自治体の平均を下回っている。
- ✓ 特に、「婚姻率(1,000人あたり)」は比較自治体の中で最下位となっている。
- ✓ 保育環境は比較的余裕があるものの、子どもが生まれにくい状態にある。

※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

## 【⑥都市基盤】

比較自治体に比べ有収率<sup>2</sup>が低い水準となっています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	公営住宅戸数(県営)	戸	-	97	295.0	4	45.4	1158	68	189	48	210
2	公営住宅戸数(市営)	戸	-	310	297.3	3	52.0	278	227	402	245	322
3	都市公園数	箇所	-	47	51.0	3	49.3	140	12	11	4	92
4	都市公園面積(m <sup>2</sup> )	m <sup>2</sup>	-	442,653	768,835	3	45.9	1,273,664	133,263	391,353	223,961	2148117.0
5	体育館施設	箇所	-	36	25.8	2	54.8	64	16	18	8	13
6	上水道の普及率	%	-	79.0%	83.4%	5	45.0	84.2%	86.1%	87.0%	69.0%	95.1%
7	有収率	%	-	81.3%	89.5%	6	33.7	87.5%	93.4%	95.3%	88.1%	91.0%



比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)

### 【分析コメント】

- ✓ 「公営住宅戸数(市営)(52.0)」、「体育館施設(54.8)」で比較自治体の平均を上回っている。
- ✓ 一方で、「公営住宅戸数(県営)(45.4)」、「都市公園数(49.3)」、「都市公園面積(m<sup>2</sup>)(45.9)」、「上水道の普及率(45.0)」、「有収率(33.7)」は比較自治体の平均を下回っている。
- ✓ 特に、「有収率」は比較自治体の中で最下位となっている。
- ✓ 「有収率」は比較自治体の中でもかなり低い水準となっている。

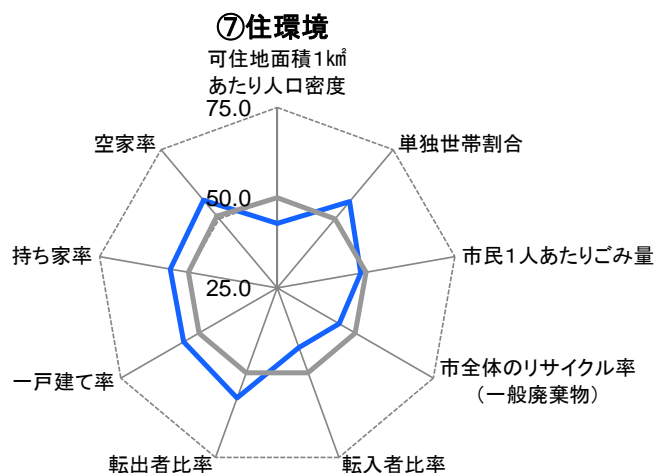
※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

2 有収率:供給した排水量に対する料金徴収の対象となった水量の割合を指す。

## 【⑦住環境】

比較自治体に比べ長く住むことに関わる指標が高い水準となっています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	可住地面積1km <sup>2</sup> あたり人口密度	人/km <sup>2</sup>	-	384.5	527.9	5	42.9	813.5	441.5	577.0	270.5	680.1
2	単独世帯割合	%	○	22.7%	27.4%	3	56.3	39.9%	21.9%	26.3%	21.0%	32.6%
3	市民1人あたりごみ量	キロ	○	361.6	354.7	4	48.6	401.6	276.3	355.0	329.8	404.1
4	市全体のリサイクル率(一般廃棄物)	%	-	13.1%	24.0%	5	44.8	12.8%	18.4%	15.5%	17.4%	67.1%
5	転入者比率	%	-	2.3%	3.8%	5	42.6	7.5%	2.2%	4.1%	2.8%	3.7%
6	転出者比率	%	○	2.6%	3.9%	1	57.5	7.1%	2.7%	4.1%	3.3%	3.4%
7	一戸建て率	%	-	84.1%	76.5%	3	54.9	48.4%	87.1%	82.6%	88.2%	68.8%
8	持ち家率	%	-	84.5%	78.4%	3	55.1	58.2%	87.3%	82.8%	88.3%	69.2%
9	空家率	%	○	13.2%	14.6%	3	56.8	12.6%	16.2%	12.8%	15.1%	17.6%



— 香取市 — 平均

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)

### 【分析コメント】

- ✓ 「転出者比率(57.5)」、「単独世帯割合(56.3)」「一戸建て率(54.9)」、「持ち家率(55.1)」、「空家率(56.8)」で比較自治体の平均を上回っている。
- ✓ 特に、「転出者比率」は比較自治体の中で1位となっている。
- ✓ 転出者の割合が低い、単独世帯が少ない、持ち家率が高いことから、香取市に長く住むことに関わる指標が相対的に高い水準となっている。

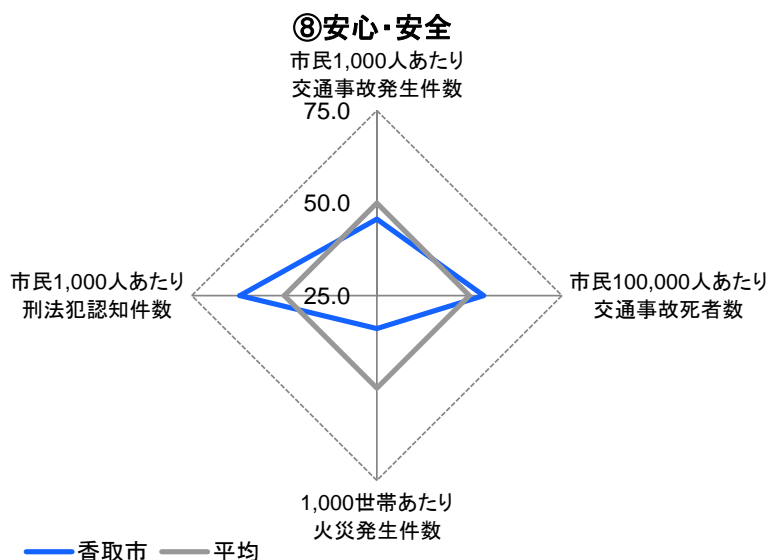
※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

## 【⑧安心・安全】

比較自治体に比べ1,000世帯あたり火災発生件数が高い水準となっています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	市民1,000人あたり交通事故発生件数	件	○	3.2	3.0	4	45.6	3.7	2.5	2.5	2.6	3.2
2	市民100,000人あたり交通事故死者数	人	○	6.2	7.8	3	53.9	3.0	13.1	4.4	11.5	8.4
3	1,000世帯あたり火災発生件数	件	○	2.2	1.5	6	33.9	1.1	1.2	1.3	1.4	1.9
4	市民1,000人あたり刑法犯認知件数	件	○	6.7	9.0	1	62.0	11.3	8.4	7.2	9.4	10.8

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)



### 【分析コメント】

- ✓ 「市民1,000人あたり刑法犯認知件数(62.0)」は、比較自治体の中で1位となっている。
- ✓ 一方で、「1,000世帯あたり火災発生件数(33.9)」は、比較自治体の中で最下位となっている。
- ✓ 防犯に関する強みがある一方で、火災発生件数の多さに課題がある。

※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

## 【⑨健康・福祉】

健康・福祉の面では、全体的に比較自治体の平均を下回っています。

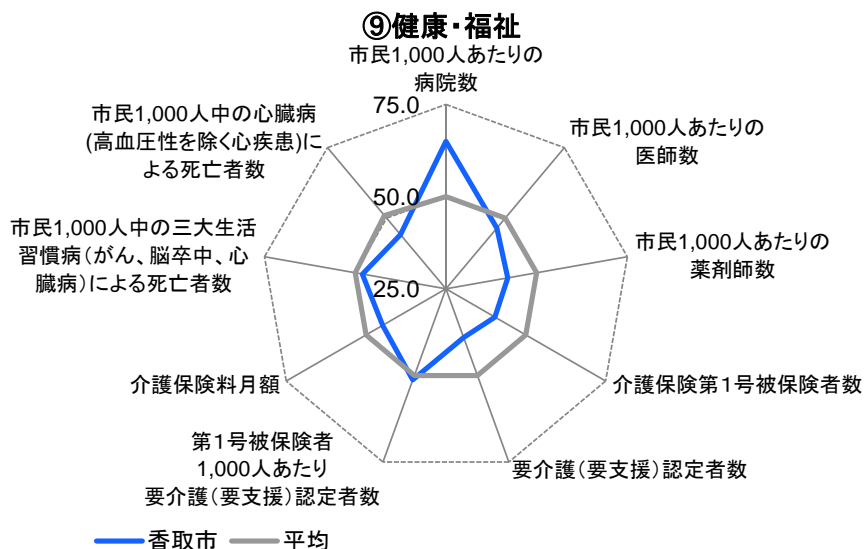
No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	市民1,000人あたりの病院数	箇所	-	0.1	0.05	1	65.0	0.02	0.05	0.04	0.02	0.05
2	市民1,000人あたりの医師数	箇所	-	1.2	1.7	3	46.5	2.1	1.2	4.0	0.8	0.8
3	市民1,000人あたりの薬剤師数	箇所	-	1.1	1.6	5	42.0	2.2	1.3	1.7	0.9	2.0
4	介護保険第1号被保険者数	人	○	26,165	19,869	5	40.3	28,222	12,055	19,009	13,691	20,074
5	要介護(要支援)認定者数	人	○	3,882	2,936	5	39.0	3,965	1,964	2,889	2,051	2,866
6	第1号被保険者1,000人あたり要介護(要支援)認定者数	人	○	148.4	149.4	3	51.3	140.5	162.9	152.0	149.8	142.8
7	介護保険料月額	円	-	4,100	4,172	4	44.8	3,980	4,100	4,300	4,200	4,350
8	市民1,000人中の三大生活習慣病(がん、脳卒中、心臓病)による死亡者数	人	○	6.8	6.5	3	48.0	4.3	8.4	7.0	7.5	4.9
9	市民1,000人中の心臓病(高血圧性を除く心疾患)による死亡者数	人	○	2.3	2.0	4	44.2	1.3	2.7	2.1	2.4	1.2

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)

### 【分析コメント】

✓ 健康・福祉の分野では、多くの指標が平均を下回っている。

※分析コメントの指標の後ろの( )内の数値は指標の偏差値を示す。

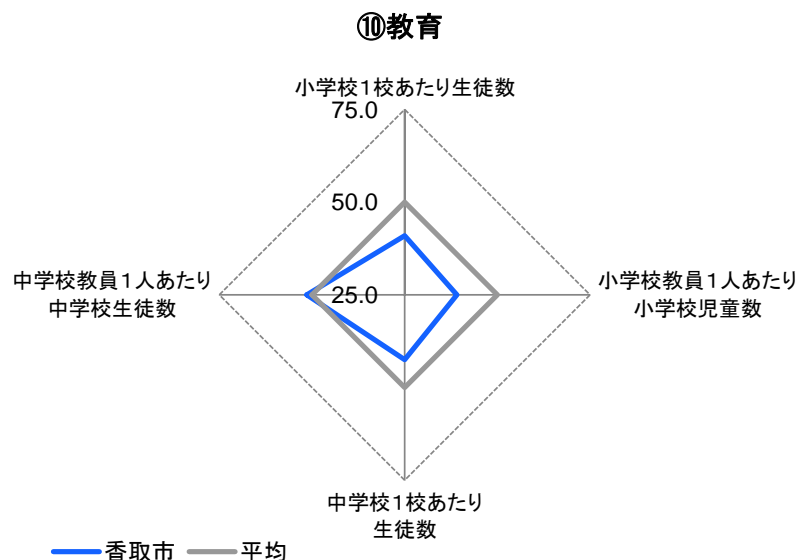


## 【⑩教育】

中学校1校あたりの生徒数の水準に比べ、小学校1校あたりの児童数は少ない水準となっています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	小学校1校あたり生徒数	人	-	151.0	227.7	6	40.9	293.6	171.1	221.0	165.7	364.1
2	小学校教員1人あたり小学校児童数	人	-	10.3	12.5	6	39.1	14.8	10.5	12.5	11.9	15.0
3	中学校1校あたり生徒数	人	-	280.3	312.4	5	42.5	337.9	312.0	357.4	244.8	342.1
4	中学校教員1人あたり中学校生徒数	人	-	12.7	12.5	4	51.4	12.9	13.6	12.2	10.5	13.3

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)



### 【分析コメント】

✓「小学校1校あたり生徒数(40.9)」、「小学校教員1人あたり小学校児童数(39.1)」は、比較自治体の中で最下位となっている。

※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

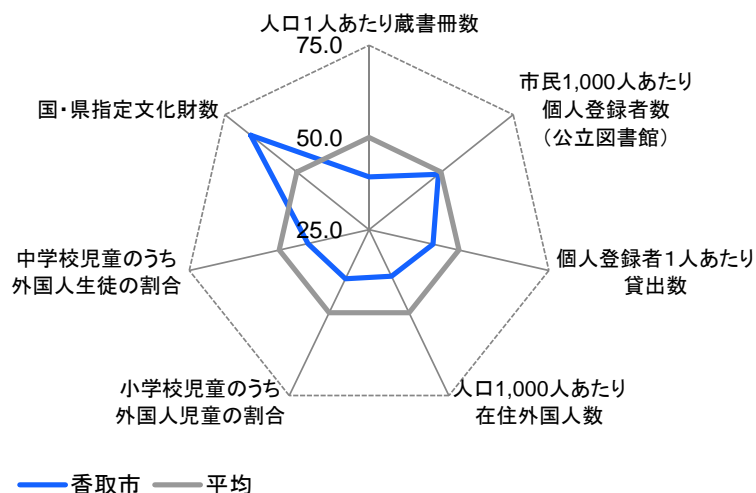
## 【⑪文化】

比較自治体に比べ国・県指定文化財が多くあります。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	人口1人あたり蔵書冊数	冊	-	1.7	4.4	5	39.3	7.1	7.3	1.5	3.8	5.1
2	市民1,000人あたり個人登録者数(公立図書館)	人	-	335.7	350.9	2	49.0	312.4	665.4	264.8	211.3	316.1
3	個人登録者1人あたり貸出数	冊	-	8.4	15.5	5	42.8	32.1	12.8	6.2	10.9	22.6
4	人口1,000人あたり在住外国人数	人	-	10.6	18.3	6	39.0	28.5	10.9	16.7	19.8	22.9
5	小学校児童のうち外国人児童の割合	%	-	0.2%	0.6%	6	39.8	1.3%	0.2%	0.3%	1.0%	0.7%
6	中学校児童のうち外国人生徒の割合	%	-	0.3%	0.6%	5	42.0	1.2%	0.2%	0.3%	1.0%	0.6%
7	国・県指定文化財数	件	-	61	28	1	66.1	44	22	17	19	5

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)

### ⑪文化



### 【分析コメント】

- ✓ 「国・県指定文化財数(66.1)」で比較自治体の中で1位となっている。(有名・重要な文化財が多くある。)
- ✓ 一方で、「人口1,000人あたり在住外国人数(39.0)」、「小学校児童のうち外国人児童の割合(39.8)」は、比較自治体の中で最下位となっている。
- ✓ 市に居住している外国人住民が少ない。

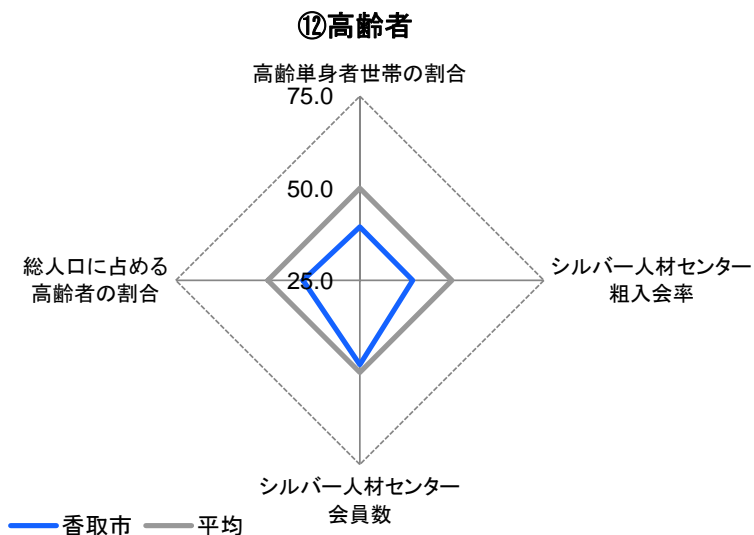
※分析コメントの指標の後ろの()内の数値は指標の偏差値を示す。

## 【⑫高齢者】

比較自治体に比べ高齢化が進んでいます。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	高齢単身者世帯の割合	%	○	10.9%	9.2%	6	39.5	7.2%	10.6%	9.3%	9.9%	7.2%
2	シルバー人材センター粗入会率	%	-	1.00%	1.42%	5	39.4	1.40%	1.70%	1.00%	1.40%	2.00%
3	シルバー人材センター会員数	人	-	316	343.8	3	47.9	488	256	236	241	526
4	総人口に占める高齢者の割合	%	○	32.2%	27.1%	6	40.4	20.7%	31.1%	27.6%	30.8%	20.4%

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)



### 【分析コメント】

- ✓ 高齢者の分野では、全ての指標が比較自治体の平均を下回っている。
- ✓ 特に、「総人口に占める高齢者の割合(40.4)」および「高齢単身者世帯の割合(39.5)」は比較自治体の中で最下位である。

※分析コメントの指標の後ろの( )内の数値は指標の偏差値を示す。

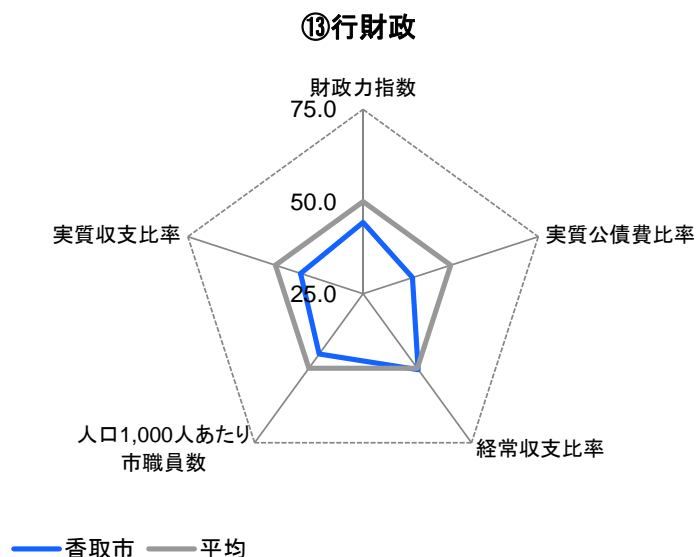


## 【⑬行財政】

各指標が比較自治体の平均を下回っています。

No.	指標	単位	注	香取市	6市平均	香取市 順位	偏差値	比較自治体				
								成田市	匝瑳市	旭市	稲敷市	神栖市
1	財政力指数	-	-	0.55	0.78	3	44.3	1.26	0.49	0.50	0.54	1.35
2	実質公債費比率	%	○	8.6%	6.7%	5	39.1	6.0%	5.3%	9.0%	6.5%	4.7%
3	経常収支比率	%	○	83.4%	83.6%	3	50.4	81.7%	86.0%	84.3%	88.4%	77.6%
4	人口1,000人あたり市職員数	人	-	7.1	7.7	5	45.3	8.9	7.1	9.2	8.2	5.8
5	実質収支比率	%	○	11.4%	9.5%	5	42.8	9.6%	6.6%	13.5%	7.1%	8.9%

比率が低い方が望ましい指標については、比率が低いと偏差値が高くなるように設定している。(上記表中の「注」欄に○で表示)



### 【分析コメント】

- ✓ 「経常収支比率(50.4)」で比較自治体の平均を上回っている。
- ✓ 一方で、「財政力指数(44.3)」、「実質公債費比率(39.1)」、「人口1千人あたり市職員数(45.3)」、「実質収支比率(42.8)」で比較自治体の平均を下回っている。

※分析コメントの指標の後ろの( )内の数値は指標の偏差値を示す。

財政力指数: 地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。

実質公債費比率: 地方公共団体の一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率。借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標とし、資金繰りの程度を示す指標ともいえる。

経常収支比率: 経常的経費に経常一般財源収入がどの程度充当されているかを見るものであり、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

引用: 平成27年度地方公共団体の主要財政指標一覧(総務省)  
[http://www.soumu.go.jp/iken/zaisei/H27\\_chiho.html](http://www.soumu.go.jp/iken/zaisei/H27_chiho.html)